

大腸ドック



のご案内

日本人の食生活の欧米化がすすむにつれ、大腸の疾患が増加し、大腸内視鏡検査の役割も高まっています。

大腸内視鏡検査は、先端に CCD カメラを装着した細い管（スコープ）を肛門から挿入し大腸の内側を観察します。これにより、ポリープやがん、出血、炎症等をモニターで観察し診断することができます。

料 金
検査内容

33,000円（税込10%）
身体測定、血液検査、血圧測定
事前診察・問診、大腸内視鏡検査

★内視鏡検査時にポリープ等の切除が可能です。（別途費用）

※服用している薬によっては別日となります。

★鎮静剤や痛みの少ない挿入技術（軸保持短縮法）で苦痛の少ない検査が可能です。

～ドックの流れ～

検査前

- ①病 院にて…身体測定、血液検査、血圧測定、事前診察・問診をします。
※採血をしますので、朝食は食べないでください。
- ②ご自宅にて…夕食後、下剤を服用していただきます。

検査当日

- ①ご自宅にて…朝に下剤を服用し、指定の時間にご来院していただきます。
※朝食・昼食ともに食べないでください。
- ②病 院にて…大腸内視鏡検査をします。

●注意事項●

- ・普段の便通状況、持病がある場合など患者さんの身体の状態によりご希望に添えないこともあります。
- ・心臓や脳の病気などで血液を固まりにくくする薬を服用中の患者さんは、必ず申し出てください。
※事前にお薬手帳をご提示いただく場合があります。
- ・内視鏡検査時、薬剤を使用することがあります。使用した場合、ご自身での自動車等の運転はできませんので、検査当日は自動車等でのご来院はお控えください。